

2025 年度

佐賀大学編入学試験問題

(推薦入試)

理工学部 都市工学分野

小論文

解答上の注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、全ての解答紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 4 試験時間中、試験問題の内容について質問がある場合は、手をあげて監督者に申し出ること。
- 5 その他、監督者の指示に従うこと。

科目名	小論文
-----	-----

都市工学	部門
------	----

問1 これまでにあなたが感銘を受けた土木構造物もしくは建築物について具体的な例を挙げ、その優れている点を土木工学、もしくは建築学の観点から説明しなさい（600字程度）。

問2 近年、我が国では、気候変動による災害の甚大化・頻発化を踏まえ、これに対応した治水計画への見直しを行い、河川管理者が主体となって行う河川整備等の事前防災対策を加速化させることに加え、国、流域自治体、企業、住民等のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う「流域治水」への転換が推進され、総合的かつ多層的な対策が行われ始めている。なお、流域治水では、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で総合的、かつ、多層的に進めることとしている。

特に②もしくは③の視点から、あなたが実施すべきと考える流域治水事業の具体策について提案するとともに、その意義と実行にあたっての課題を述べなさい（600字程度）。